

木造住宅



地震発生時の被害を最小限にするために、耐震診断を受けてみませんか。

あなたの住まいの地震対策が地域の安全につながります。

町では、「日野町木造住宅耐震診断員派遣事業」により、専門家による無料の耐震診断を受けることができます。対象建物は以下のとおりです。

また、耐震診断を受け、耐震改修の必要があると判断された住宅で耐震補強工事を実施される場合には補助制度もあります。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【対象建物】

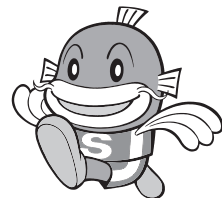
日野町内に存する木造住宅で以下の要件にあてはまるもの

- ①昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
- ②延床面積の半分以上の部分が住宅として使われているもの
- ③階数が2階以下でかつ延床面積が300㎡（約90坪）以下のもの
- ④木造軸組工法に限る。※枠組壁工法（ツーバイフォー）、丸太組工法は対象外
- ⑤大臣等の特別な認定を得た工法による住宅でないもの

◆問い合わせ先

建設計画課 都市計画担当 ☎6567

その屋外広告物、
ルールを守って
いますか？



屋外広告物

クリーンキャンペーン

県下
一斉

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間

屋外広告物を掲出するには、許可が必要な場合があります。場所によって、掲示できる広告物の大きさや高さに基準を設け、規制しています。

必要な許可を得ていない場合は条例違反となります。詳しくは、下記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

建設計画課 都市計画担当 ☎6567

綿向雑感

日野町長 藤澤直広

朝もやに綿向山がかすむ8月4日早朝、わたむきホール虹の駐車で第48回滋賀県消防操法訓練大会へ出場する選手団の壮

行会が行われました。5月下旬から約3か月にわたり早朝練習が続けられてきました。大会当日を迎えた

選手は表情はきりつと引き締まっていました。大会は、能登川にある滋賀県消防学校で開催。日野町消防

団は、大会に懸ける意気込みから多くの消防団員が入場行進に参加すると聞いていたので、心待ちにしていました。その期待に応え、出場隊の中で最大の人員の隊列となり堂々の入場行進、どこよりも立派で頼もしく注目されました。「日野町消防団ここにあり」と大いに胸を張りました。

日野町消防団の出場は7番目、たぐさんの消防団員の応援をうけて、指揮者の「操作はじめ」の号令によって、1番員、2番員、3番員が操作を開始。ホースラインもまっすぐに伸び、それぞれの選手の動きにミス

はなく、放水が見事に標的に命中し歓声があがりました。競技を終え退場してきた選手たちは練習の成果を出し切った満足な表情。迎える団員たちは健闘を讃えました。「これはいける」と実感しました。8番目以降のチームの操法が行われましたが日野に勝るチームはなく見事に優勝しました。実に25年ぶりの優勝です。

早朝練習をときどき激励にゆきましたが、1か月ほど前、消防団長に「調子はどうや」と尋ねると「まだまだ」と首を横に振っていました。チームを率いる第一分団長は、厳しく選手に鞭をとばしていました。気合の入った早朝練習の積み上げによって、選手の技量と気持ちは高まり、団員の心が一つになり快挙を成し遂げることができました。消防団活動は究極のボランティアです。家庭も仕事もある中で火災防御をはじめ災害対策に大きな役割を果たしていた、だいたいいます。消防団は、安全・安心のまちづくりの要です。消防団を支える家族や事業所のみならず、皆さんに感謝。町民の皆さん、引き続き団員の確保、消防団活動へのご支援とご協力をお願いします。